

家政学研究科 教育課程の概要
食物栄養学専攻 (博士前期課程)

令和4年度以降入学生用

授業科目	授業を行う年次	単位数		備考	授業科目	授業を行う年次	単位数		備考
		必修	選択				必修	選択	
食品化学特論	1又は2		2	☆	食品微生物学演習 a	1又は2		2	※
食品分析学特論	1又は2		2	☆	食品微生物学演習 b	1又は2		2	※
食品加工学特論	1又は2		2	※	栄養学演習 a	1又は2		2	☆
調理科学特論	1又は2		2	※	栄養学演習 b	1又は2		2	☆
食品衛生学特論	1又は2		2	※	栄養化学演習 a	1又は2		2	※
食品微生物学特論	1又は2		2	※	栄養化学演習 b	1又は2		2	※
栄養学特論	1又は2		2	☆	生化学演習 I a	1又は2		2	※
栄養化学特論	1又は2		2	※	生化学演習 I b	1又は2		2	※
生化学特論 I	1又は2		2	※	生化学演習 II a	1又は2		2	☆
生化学特論 II	1又は2		2	☆	生化学演習 II b	1又は2		2	☆
生物化学特論	1又は2		2	※	生物化学演習 a	1又は2		2	※
生物統計学特論	1又は2		2	※	生物化学演習 b	1又は2		2	※
栄養生理学特論	1又は2		2	☆	栄養生理学演習 a	1又は2		2	☆
臨床栄養学特論 I	1又は2		2	※	栄養生理学演習 b	1又は2		2	☆
臨床栄養学特論 II	1又は2		2		臨床栄養学演習 I a	1又は2		2	※
臨床栄養管理学特論	1又は2		2		臨床栄養学演習 I b	1又は2		2	※
病態栄養学特論	1又は2		2	☆	臨床栄養学演習 II a	1又は2		2	
食品化学演習 a	1又は2		2	☆	臨床栄養学演習 II b	1又は2		2	
食品化学演習 b	1又は2		2	☆	臨床栄養管理学演習 a	1又は2		2	
食品分析学演習 a	1又は2		2	☆	臨床栄養管理学演習 b	1又は2		2	
食品分析学演習 b	1又は2		2	☆	病態栄養学演習 a	1又は2		2	☆
食品加工学演習 a	1又は2		2	※	病態栄養学演習 b	1又は2		2	☆
食品加工学演習 b	1又は2		2	※	家政学研究特別講義 a	1又は2	1		
調理科学演習 a	1又は2		2	※	家政学研究特別講義 b	1又は2	1		
調理科学演習 b	1又は2		2	※	特別研究 a	1又は2	7		
食品衛生学演習 a	1又は2		2	※	特別研究 b	1又は2	7		
食品衛生学演習 b	1又は2		2	※	合計		16	98	

- ◎ 博士前期課程共通科目、特別研究 14 単位及び必修科目を含め授業科目の中より任意に選択して、合計 34 単位以上を修得する。
◎ 教育職員免許状（専修）の所要資格を取得しようとする者は、※印（家庭科）又は☆印（栄教）の科目から教育職員免許法及び教育職員免許法施行規則に定める所定の単位（24 単位以上）を修得しなければならない（但し、一種免許状を有している者）。
(注)「1 又は 2」は 1 年次又は 2 年次に開講する。